

令和6年7月12日

令和6年度 夏期企画展

万葉挽歌—人形からみる古の奈良— レライエム

【開催趣旨】

奈良は神話の世界から古墳時代、飛鳥時代、奈良時代と日本の歴史の重要な部分を占めてきました。本展は、永瀬卓氏が長年制作してきた古代奈良をテーマにした人形を手掛かりに、奈良の歴史の奥深さや広がりを感じていただくとする試みです。

永瀬氏は定年退職後、独学で人形制作を学び、『万葉集』に登場する古代の人々を中心に数多くの作品を制作されています。しかし、永瀬氏が人形制作を趣味の範囲で行っていた背景もあり、あまり世に知られていませんでした。

その後、東大寺の「お水取り(修二会)」をきっかけに、日本画家であり造形作家でもある中田文花氏によって紹介され、話題となりました。人形たちのゆかりの地である奈良でご縁があつて注目を集めた永瀬氏の作品群。繊細で深淵さを感じさせる人形を鑑賞していただくと共に、そのモデルとなった歴史上の人物の人生や取り巻く歴史の流れに想いを馳せていただけたら幸いです。

【場所】 平城宮跡歴史公園 平城宮いざない館 企画展示室

【出品】 有間皇子(座像)、長屋王ほか31点

【会期】 令和6年7月13日(土)～9月1日(日) 期間中無休
平城宮いざない館開館時間 9:00～17:00

【主催】 平城宮跡管理センター、独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所

【共催】 奈良大学

【後援】 文化庁、国土交通省近畿地方整備局国営飛鳥歴史公園事務所、奈良県教育委員会、奈良市教育委員会、読売新聞奈良支局、毎日新聞社奈良支局、朝日新聞奈良総局、産経新聞社、奈良新聞社、NHK 奈良放送局、奈良テレビ放送、近畿日本鉄道株式会社、奈良交通株式会社、小さなホテル奈良倶楽部

【関連イベント】

ギャラリートーク

7月27日(土)、8月9日(金) 14:00~

8月12日(月・振替休日) 11:00~ (各回 60分程度)

その他、不定期で随時開催予定

事前申し込み不要

トークイベント「小さな出会いが結んだ、大きな物語」

日時:8月12日(月・振替休日) 13:30~(90分程度)

会場:平城宮いざない館 多目的室

出演者:永瀬卓(人形制作者)、中田文花(日本画家・造形作家・華厳宗僧侶)、
岩戸晶子(奈良大学文学部教授)

平城宮跡歴史公園 HP (<https://www.heijo-park.jp/>) で申込受付中

【人形制作者紹介】

永瀬 卓(ながせ たく)

1948年 埼玉県に生まれる

1967年 東京都立上野高等学校卒業

1972年 東京教育大学教育学部芸術学科絵画専攻卒業

同年より2008年まで 埼玉県越谷市内中学校にて美術教師として在職

2008年 日本の古代をテーマにした人形制作を開始

2018年 日本橋田中八重洲画廊にて人形展を開催

2022年 日本画家・造形作家の中田文花氏がSNSで人形を紹介し、注目を集める

【内容に関するお問い合わせ先】

独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所

〒630-8577 奈良市二条町2-9-1

TEL : 0742-30-6755 FAX : 0742-30-6750

担当:企画調整部 展示公開活用研究室 小原俊行

【開館情報に関するお問い合わせ先】

平城宮跡管理センター

〒630-8012 奈良市二条大路南 3-5-1

TEL : 0742-36-8780